

科目名	専門演習Ⅲ Seminar III						
科目担当者	宮永 雅行 MIYANAGA Masayuki						
単位数	4	配当年次	4年	授業形態	演習	開講学期	通年
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 演習]					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	就職活動と卒業論文作成を日常的にサポートする。						
授業の到達目標	卒業論文の作成を指導する。就職活動についてもサポートする。 ① 卒業論文に関して、斬新的かつユニークな研究テーマの選定力を身につける。 ② 卒業論文において、形式を十分に満たし表現力の高い内容を維持する力を身につける。 ③ 卒業論文の制作を通じて、論理的な組み立てや高度の思考力を身につける。 ④ 就職活動を通じて困難な中、努力を積み上げることの重要性を理解する。 ⑤ 就職活動を通じて目標を達成することの充実感の大きさを理解する。						
授業計画・内容	1	卒業論文 (テーマ検討)	16	卒業論文作成作業 (1)			
	2	卒業論文 (テーマ決定)	17	卒業論文作成作業 (2)			
	3	卒業論文 (資料収集)	18	卒業論文作成作業 (3)			
	4	卒業論文 (資料収集)	19	卒業論文作成作業 (4)			
	5	卒業論文 (資料収集)	20	進捗状況報告 (1)			
	6	卒業論文作成指導 (1)	21	進捗状況報告 (2)			
	7	卒業論文作成指導 (2)	22	卒業論文作成作業 (5)			
	8	卒業論文作成指導 (3)	23	卒業論文作成作業 (6)			
	9	卒業論文作成指導 (4)	24	卒業論文作成作業 (7)			
	10	卒業論文作成指導 (5)	25	卒業論文提出			
	11	卒業論文作成指導 (6)	26	卒業論文修正作業 (1)			
	12	卒業論文作成指導 (7)	27	卒業論文修正作業 (2)			
	13	卒業論文作成指導 (8)	28	卒業論文修正作業 (3)			
	14	進捗状況報告 (1)	29	卒業論文修正作業 (4)			
	15	進捗状況報告 (2)	30	卒業論文 (完成版) 提出			
授業外学修 (事前学修)	卒業論文の作成は大半が授業外の自分のペースでの活動となる。(毎週2時間程度) 1. 自分のテーマに関する書籍や、ネット情報、関連する論文などに幅広く目を通し、自分のスケジュールに従ってしっかり作業すること。 2. 進捗状況報告日を指定するので必ず報告すること。 3. 積極的に相談すること						
授業外学修 (事後学修)	卒業論文の作業内容を再点検し、次回作業の構想を練る。(毎週2時間程度)						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率	到達目標との対応	
	卒業論文の内容 就職活動への努力と成果				80% 20%	① ② ③ ④ ⑤	
成績評価基準	秀：(評点90点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：(評点80点～89点) 到達目標を高い水準で達成している場合 良：(評点70点～79点) 到達目標を一定の水準で達成している場合 可：(評点60点～69点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：(評点60点未満) 到達目標に達していない場合						
教科書	資料						
参考文献							
その他							